

# E24 京奈道路 全線開通20周年

## E24京奈道路が全線開通して20周年

2000年4月のE24京奈道路(山田川IC～木津IC)開通により、E24京奈道路が全線開通してから、今年で20周年を迎えました。

京奈和自動車道は、京田辺市の総合計画の将来都市構造において、広域連携軸として位置づけています。奈良、和歌山へのアクセスが短縮され、利便性の向上による地域間の交流促進、さらにはインパウンドの広域的回遊が期待されます。

(京田辺市企画政策部)



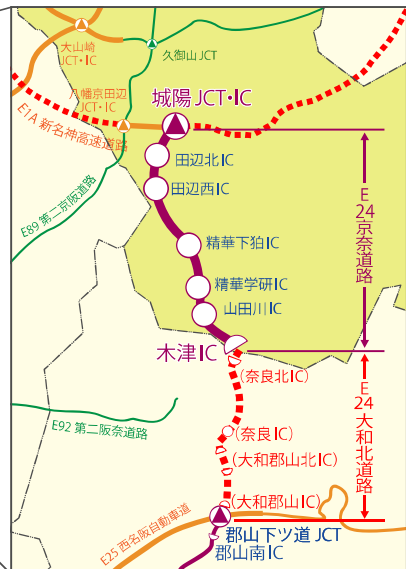
(写真：山田川IC～木津IC開通パレード 2000年4月16日)

## E24京奈道路は、京奈和自動車道の一部を構成しています。



E24 京奈道路は、京都・奈良・和歌山を結ぶ延長約 120km の京奈和自動車道の一部を構成する道路です。また、E1A 新名神高速道路や E9 京都縦貫自動車道等とともに、京都府の南北約 140km を結ぶ高速道路ネットワークを構成しています。

E24 京奈道路は、沿線地域にある世界遺産などの観光資源や、関西文化学術研究都市の高度な研究開発拠点などの地域の資源を結び、近畿の経済・文化・暮らしを支える重要な道路です。



# 開通経緯とご利用状況

## E24 京奈道路の開通経緯

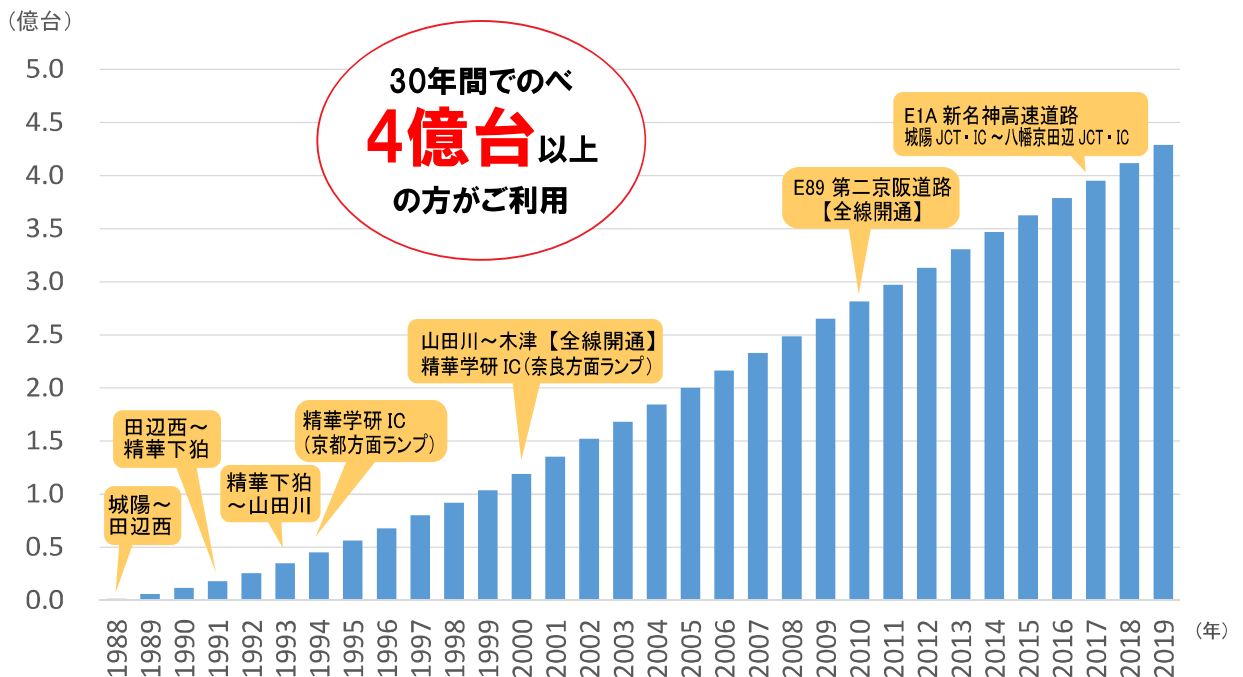
E24 京奈道路は、1988年の城陽IC～田辺西ICの開通を皮切りに整備が進められてきました。

E24 京奈道路の交通量は、新規区間の開通を迎えるたびに増加し、部分開通からの30年間でのべ4億台以上の方がご利用いただいています。



E24 京奈道路の開通経緯

年月日	開通区間	備考
1988.10. 5	城陽 IC ～ 田辺西 IC	E24 京奈和自動車道最初の区間が開通
1991.12.21	田辺西 IC ～ 精華下狛 IC	
1993. 3.25	精華下狛 IC ～ 山田川 IC	精華学研 IC は未開通
1994. 9.21	精華学研 IC (京都方面ランプ)	
2000. 4.16	山田川 IC ～ 木津 IC 精華学研 IC (奈良方面ランプ)	E24 京奈道路全線開通 (2020年で20周年)
2003. 3.30	(E89 第二京阪道路 巨椋池 IC ～ 枚方東 IC)	
2010. 3.20	(E89 第二京阪道路 枚方東 IC ～ 門真 JCT)	E89 第二京阪道路全線開通
2017. 4.30	(E1A 新名神高速道路 城陽 JCT・IC ～ 八幡京田辺 JCT・IC)	京都府域の南北約 140 km が高速道路でつながる



E24 京奈道路累計通行台数

NEXCO 西日本調べ

# けいはんな学研都市の発展に貢献

## E24 京奈道路の全線開通後、学研都市の施設数・職員数は大幅に増加

E24 京奈道路は、けいはんな学研都市内<sup>\*</sup>に分散する文化学術研究地区<sup>\*\*</sup>のうち、5つの地区を南北に結んでいます。

精華・西木津地区の利便性向上のため精華学研 IC を追加で整備するなど、E24 京奈道路は、けいはんな学研都市内の重要幹線として、都市の発展に貢献しています。

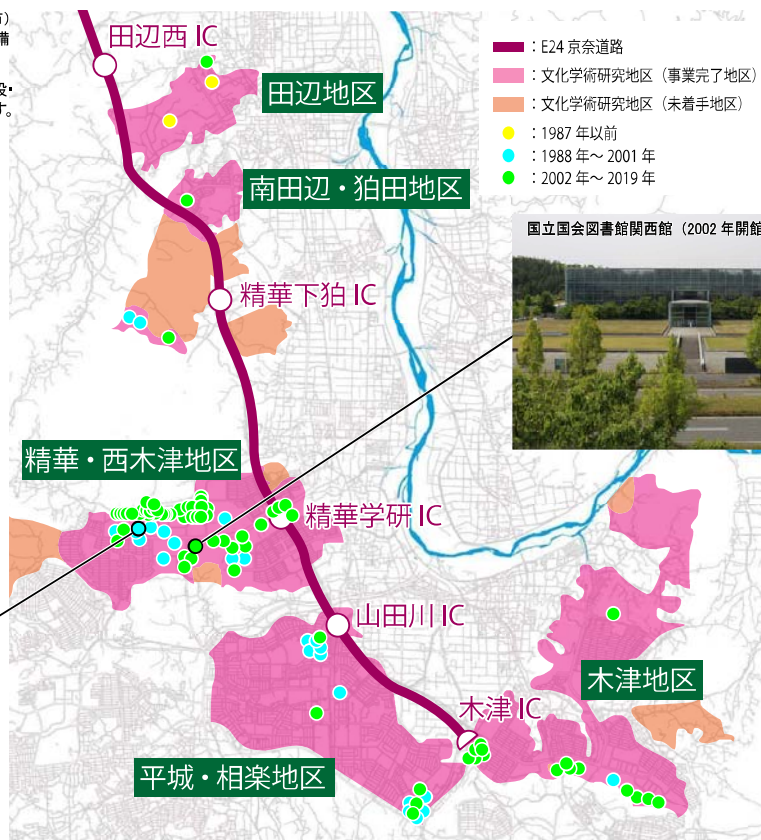
その結果、けいはんな学研都市の研究施設や企業等の施設数や、それら施設に勤務する研究者・職員等数は E24 京奈道路全線開通時点の約 2 倍に増加するなど、大きな効果が見られます。

※ けいはんな学研都市（正式名称：関西文化学術研究都市）とは、京都、大阪、奈良の3府県にまたがって建設・整備が進められているサイエンスシティです。

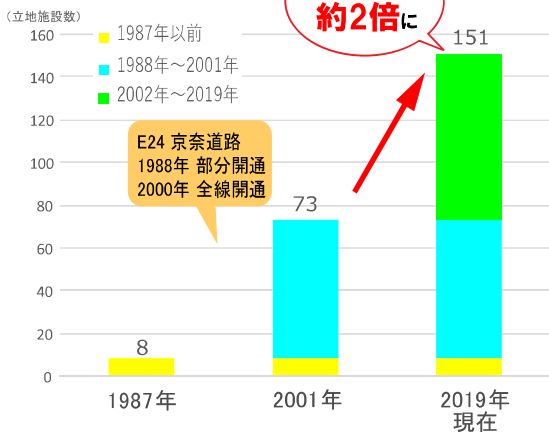
※※ 文化学術研究地区とは、学研都市の区域内で、研究施設・公共施設・公益施設・住宅施設等を整備する地区のことです。

京奈道路は、けいはんな学研都市を南北につなぐ重要な幹線道路です。新名神高速道路など周辺道路との接続により、けいはんな学研都市の成果をさらに広域に及ぼしていくことが可能になると期待しています。

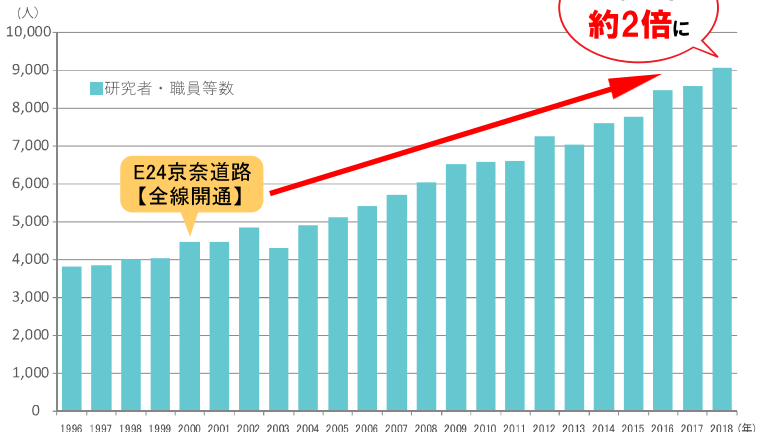
（けいはんな学研都市推進機構）



けいはんな学研都市の施設と E24 京奈道路



けいはんな学研都市の施設数



けいはんな学研都市の研究者・職員等数

資料提供: 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

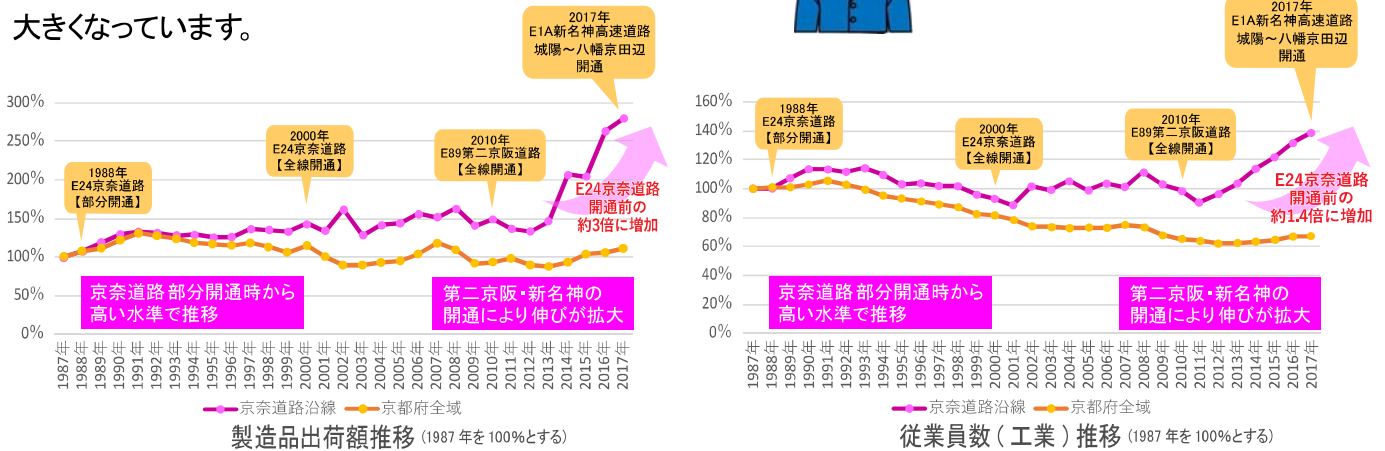
# 地域経済活動の活性化

## E24 京奈道路の全線開通後、沿線の製造品出荷額や従業員数が増加

E24 京奈道路の沿線自治体における工業製品の出荷額や従業員数は、府内のほかの自治体と比較して高い水準で推移しています。この傾向は、E24 京奈道路が部分開通した1988年ごろから続いており、E89 第二京阪道路やE1A 新名神高速道路の開通を経た近年は、さらにその伸びが大きくなっています。



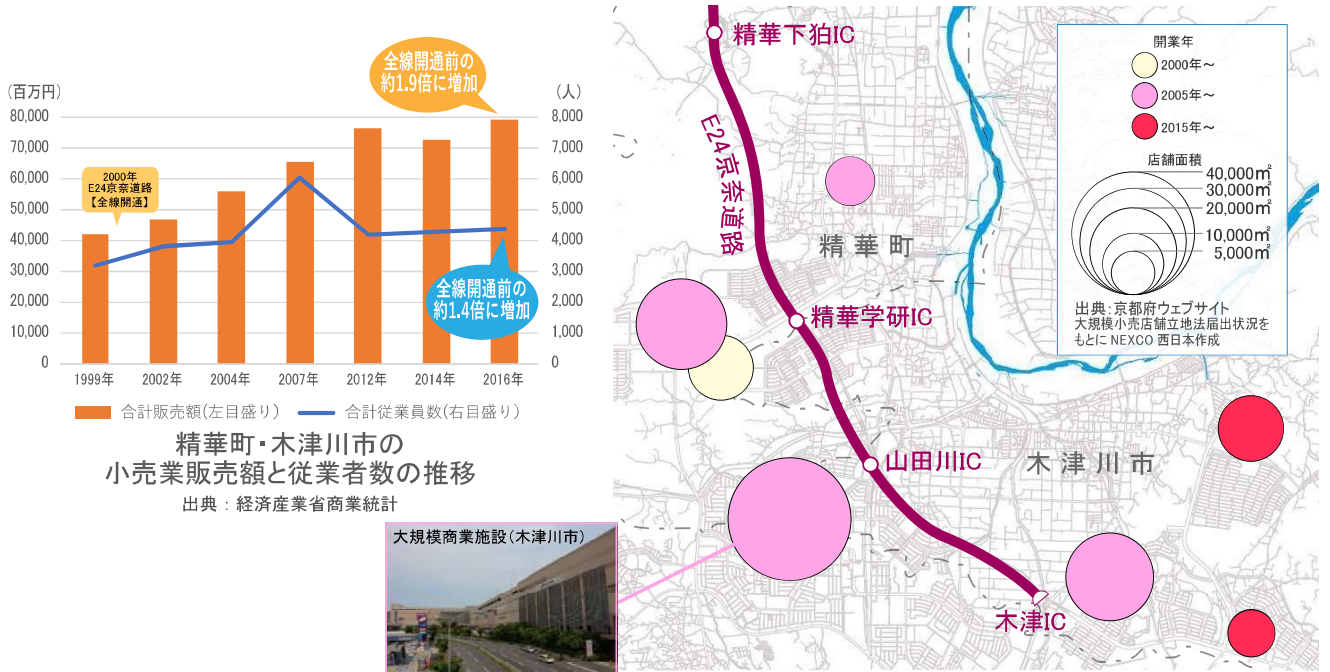
立地企業からは用地選定で交通利便性や人口増加を理由として挙げられることが多く、企業誘致に京奈道路がプラスに働いていることは実感しているところです。  
(木津川市マチオモイ部)



出典：工業統計調査（経済産業省）  
京奈道路沿線→京田辺市（1996年以前は田辺町）、木津川市（2006年以前は山城町・木津町・加茂町の合計、精華町の3市町の合計）

## 大規模商業施設のオープンにより、雇用が創出

E24 京奈道路の全線開通以降、沿線自治体への大規模商業施設の出店は近年に至るまで継続しており、沿線2市町の小売業販売額はE24 京奈道路全線開通前の約1.9倍に、従業者数はE24 京奈道路全線開通前の約1.4倍に増加しました。E24 京奈道路の開通が沿線地域の雇用創出に寄与しています。

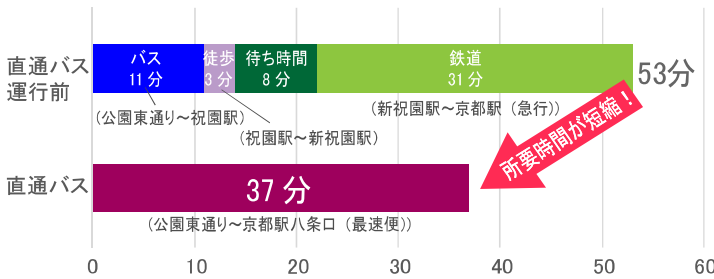


# 新規路線の運行と地域交流の活性化

## けいはんな学研都市地域と京都駅との直通バスの運行開始

けいはんな学研都市地域（精華・西木津地区）から京都駅へ向かうには、従来は鉄道とバスを乗り継ぐ必要がありました。

2016年3月にE24京奈道路を利用する直通高速バスの実証実験が始まり、利用状況が好調だったことから、2018年10月に本格運行が開始されました。これにより、けいはんな学研都市地域から京都駅へ乗り換えなしでアクセスできるようになり、地域の皆さまや地域で勤務される方の利便性が向上しました。

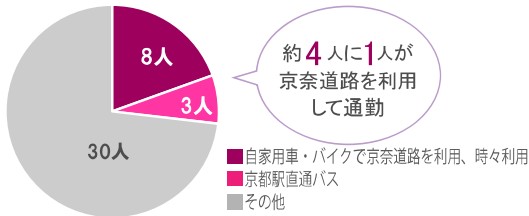


けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)から京都駅への所要時間

出典：公表されている時刻表等をもとにNEXCO西日本作成  
待ち時間、所要時間は平均

## 通勤ルートとしても活用

けいはんな学研都市で働く方の通勤ルートとしてもE24京奈道路は活用されています。

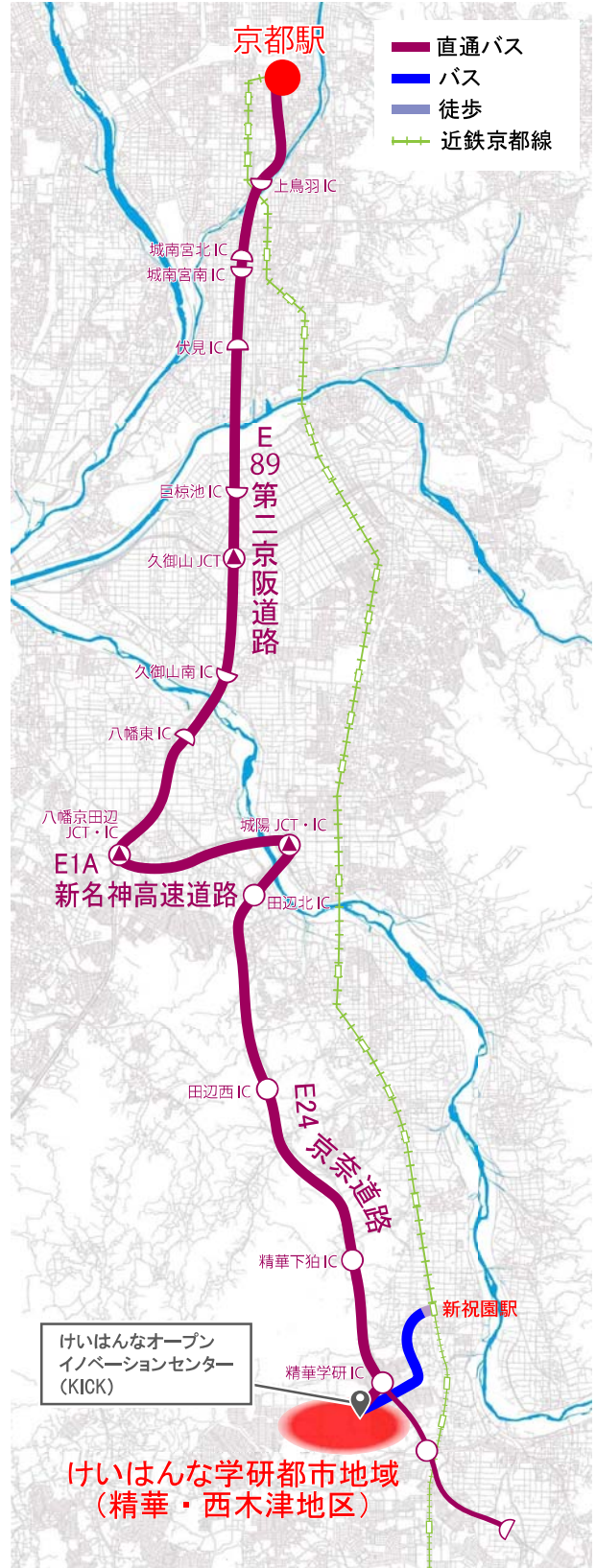


けいはんな学研都市推進機構職員の通勤手段（徒歩を除く）

※公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構事業推進部調査

京奈道路を利用して通勤することにより、時間短縮や燃費向上はもちろん、運転のストレスや事故のリスクも軽減でき、助かっています。

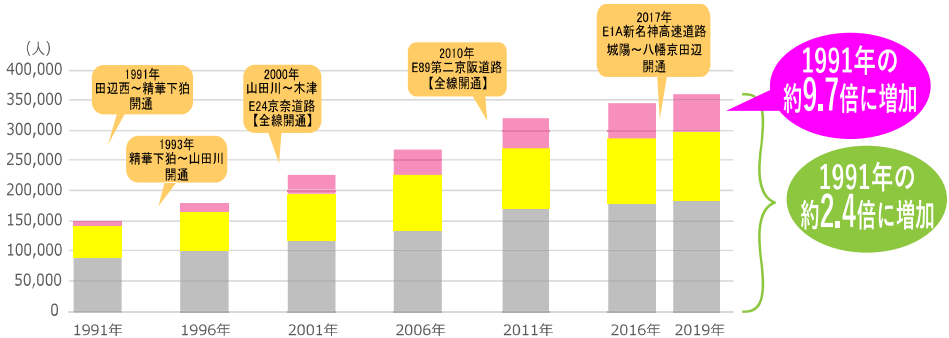
（けいはんな学研都市推進機構職員）



# 地域活性化に大きく寄与

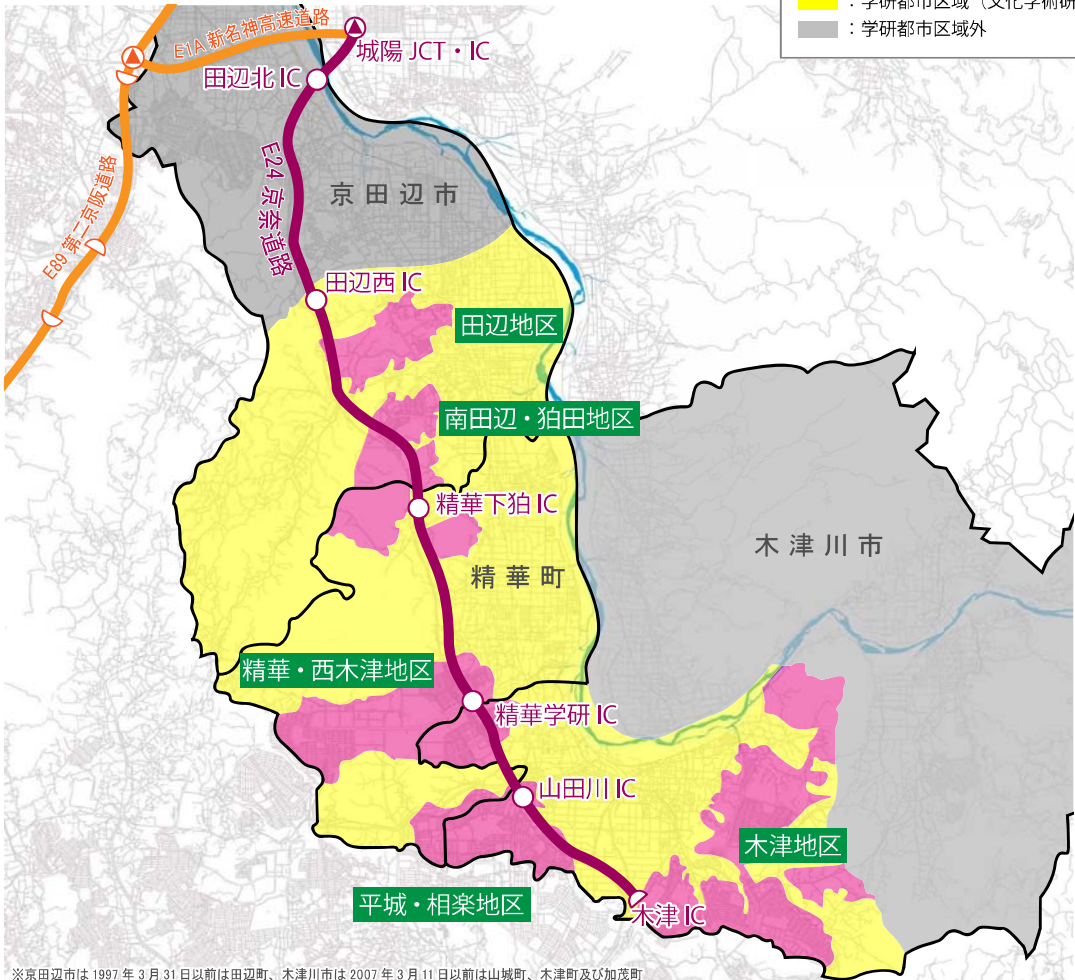
## 沿線市町では部分開通から継続して人口が増加

E24 京奈道路の沿線自治体のうち、けいはんな学研都市に含まれる3市町（京田辺市・精華町・木津川市）の人口は、E24 京奈道路の部分開通から現在に至るまで継続して増加しています。特に、E24 京奈道路で結ばれている5つの文化学術研究地区における人口は、E24 京奈道路が地区内に開通した1991年からの28年間で約10倍に増加しています。3市町全体の人口も約2.4倍に増加し、E24 京奈道路の開通が地域の活性化に大きく寄与しています。



京田辺市・精華町・木津川市の人口推移  
出典：公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

- 学研都市区域 (文化学術研究地区内)
- 学研都市区域 (文化学術研究地区外)
- 学研都市区域外



※京田辺市は1997年3月31日以前は田辺町、木津川市は2007年3月11日以前は山城町、木津町及び加茂町

# 災害時のリダンダンシーを確保

## 一般道とともに緊急時のネットワークを構成

E24 京奈道路（城陽～木津間）は、並行する一般国道 24 号とともに、第 1 次緊急輸送道路<sup>※</sup>に指定されています。

災害時に一般国道 24 号が途絶した場合であっても、E24 京奈道路を利用することにより、リダンダンシー<sup>※※</sup>が確保されます。

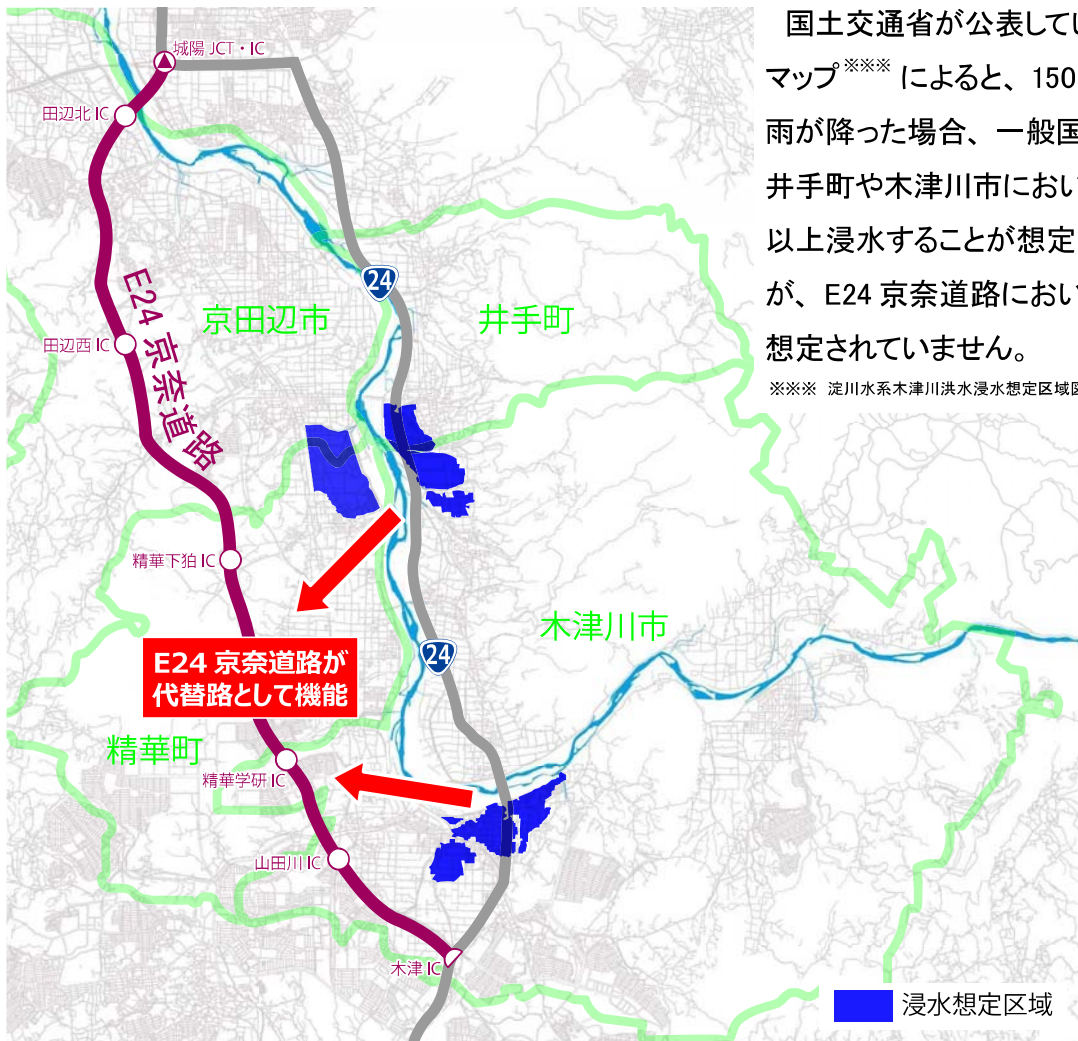
※ 災害直後から、避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線で、高速自動車道国道や一般国道及びこれらを連絡する幹線的な道路。

※※ 自然災害に備え、あらかじめネットワークを多重化するなどして、一部区間の途絶が全体の機能不全につながらないようにすること。

緊急輸送道路である京奈道路は、救護・救護、消防活動、避難等の動脈となることから、災害時はその機能が十分に発揮されることが望まれます。  
(精華町危機管理室)



## 大雨等の激甚化する災害に備えて



国土交通省ハザードマップをもとに NEXCO 西日本作成

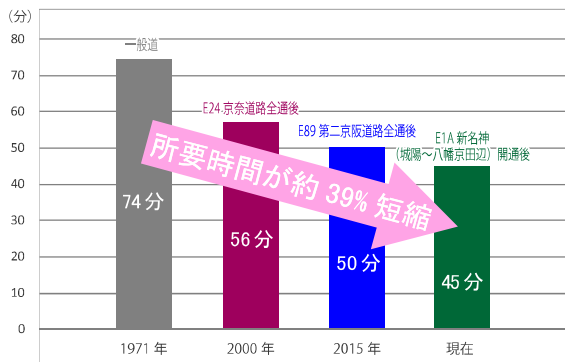
# 周遊観光への貢献

## E24 京奈道路は、2つの世界遺産を連絡する高規格道路です。

E24 京奈道路の沿線には2つのユネスコ世界遺産「古都京都の文化財（京都市、宇治市、大津市）」と「古都奈良の文化財」があり、E24 京奈道路は、これら2つの世界遺産への周遊ルートを確認し、世界遺産地域の移動時間短縮により、観光産業を支援しています。

八坂通（京都市東山区）

祇園白川（京都市東山区）



2つの世界遺産の移動時間の推移



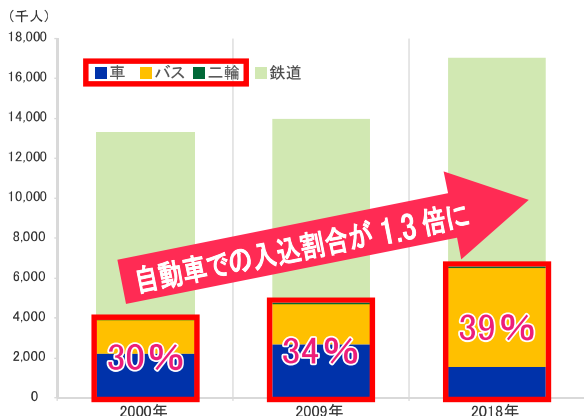
京都と奈良の間にある城陽市においても、京都や奈良への観光客の立ち寄りどころとして交流人口の増加が期待されます。  
 (城陽市まちづくり活性部)



猿沢池（奈良市）



奈良公園（奈良市）



奈良市への年別入込客数と手段別割合

出典：奈良市ウェブサイト「奈良市観光入込客数調査報告書」  
 をもとに NEXCO 西日本作成



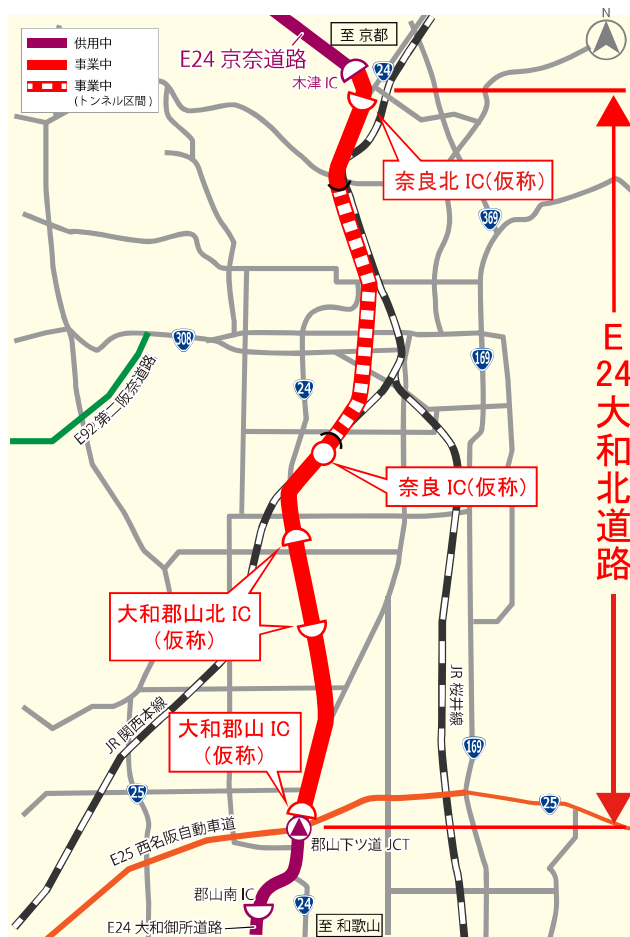
# E24 大和北道路の概要

## E24 大和北道路事業について

E24 大和北道路は、E24 京奈和自動車道のうち、奈良市と大和郡山市を結ぶ 12.4km の区間です。

E24 大和北道路のうち、奈良 IC（仮称）～郡山下ツ道 JCT 間（延長 6.3km）は 2009 年 3 月に事業化されました。

残る奈良北 IC（仮称）～奈良 IC（仮称）間（延長 6.1km）は 2018 年 4 月に事業化され、E24 大和北道路全線の整備を進めてまいります。

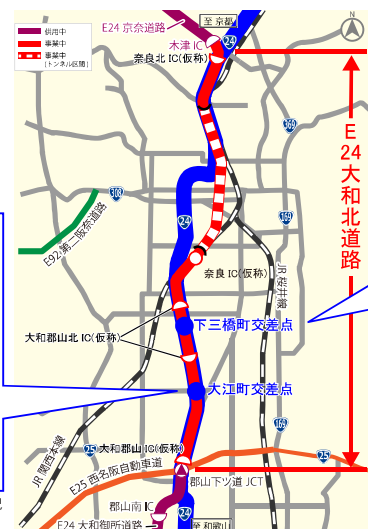


E24 大和北道路の位置

## 交通円滑化が期待されます。

一般国道 24 号は、朝夕のピーク時には、慢性的に渋滞が発生しています。

大和北道路の整備により、大和北道路に交通が転換し、奈良県周辺地域の交通円滑化が期待できます。



大江町交差点付近



国道 24 号の渋滞状況

下三橋町交差点付近



国道 24 号の渋滞状況

# E24 京奈和自動車道の全線開通に向けて

## E24 大和北道路事業の進捗

2019年3月に、E24京奈和自動車道大和北道路の着工に先立つ起工式が開催されました。今後、公共事業と有料道路事業との合併施行方式にて整備を進めてまいります。



E24 京奈和自動車道 大和北道路 起工式 (2019年3月10日)

大和北道路が開通することにより、通過交通が自動車専用道路に転換されることで、国道24号の交通量が減少し、木津川市～奈良市間の朝夕ピーク時の慢性的な渋滞が緩和されることを期待します。

(木津川市建設部)



大和北道路により、関西文化学術研究都市（けいはんな学研都市）が、近畿一円の高速道路網と密接につながることで、本都市の高度な学術研究施設と京都、大阪、神戸をはじめとする産業集積地との連携によるイノベーションの推進が可能となるほか、京都・奈良・和歌山といった観光資源の連携が可能となり、外国人観光客の増加等にも大きく寄与することを期待します。

(精華町事業部)



## 大和北道路 開通に 期待する 地元の声

大和北道路の整備により、新たな消費地の開拓による特産品の出荷の増加・取引の拡大に繋がることを期待します。

(城陽市まちづくり活性部)



京奈和自動車道の全線開通は、京田辺市内の事業用地の魅力さをさらに高めるだけでなく、奈良との密接なつながりが新たな経済価値を生み出す可能性に期待しています。

(京田辺市経済環境部)

